

年間授業計画

教科(工業) 科目(機械製図) 単位数(3単位) 対象(第3学年 M1組・M2)

教科担当者:(M1組:台 拓也 ⑩、高野 浩二 ⑩) (M2組:伊藤 正一 ⑩、竹内 勝彦 ⑩)

使用教科書:機械製図(実教出版)

1年間の計画を確認した後押印

教科	教務	副校長	校長

指導内容 【年間授業計画】	科目(機械製図)の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点等	予定 時数
4月			0
5月	<p>○投影図について</p> <p>○寸法記入</p>	<p>投影図のえがき方について興味・関心が持てる。製図の基本である投影図のえがき方について創意工夫し、正確な投影図がえがけるようにする。基本的な寸法記入について興味・関心を持ち、関連知識や技能習得に意欲的に取り組む。</p>	<p>製図の基本である投影法を理解し、正確な投影法がえがけることについて、実践的な知識を身につけている。基本的な寸法記入等について理解を深めるなど、実践的な知識を身につけているか。</p> <p style="text-align: center;">6</p>
6月	<p>○スケッチ (トースカン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部品のスケッチ ・ スケッチの仕方 	<p>プリント法、直接形どり法、間接形どり法などの知識を含めて、規格などの知識や写図だけでなく、実際の部品を見ながら製造工程を考え、機械部品のスケッチについて興味・関心を持ち、関連知識や技能の習得に取り組む。</p>	<p>機械部品のスケッチなどについて理解を深めるなど、実践的に知識を身につけている。</p> <p style="text-align: center;">21</p>
7月 9月	<p>○スケッチ図から製作図の作成</p>	<p>各自のスケッチ図から製作図を作成する上で、表現方法や寸法などの過不足がないかなど、スケッチと製作図の関連性を学ぶ。製造工程を考えたときに、図の見易さなどを考慮して作成する。</p>	<p>スケッチ図から製作図を作成し、製造工程を考えたとき、過不足や表現方法に間違いがないかを確認する。</p> <p style="text-align: center;">21</p>
10月 11月 12月 1月	<p>○機械要素の製図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ たま型弁の部品図 ・ たま型弁の組立て図 	<p>たま形弁の製図を通し、機械要素の製図に興味・関心を持ち、関連知識や技能の習得に取り組んでいる。</p>	<p>組立て図について理解を深めるなど、実践的に知識を身につけている。</p> <p style="text-align: center;">30</p>